＊４月の子育てひろば＊

5（土）　おはなしなぁ～に？　10:30～11:00　春日子育て学習センター
9（水）春の外遊び　10:00～11:00　さくら公園
10（木）ひまわりサロン　10:00～11:30　春日子育て学習センター
12（土）春のおはなし会　10:30～11:30　ゆめわあく柏原
16（水）子育て相談　10:00～11:30　春日子育て学習センター
18（金）子育てふれあい広場オリエンテーション　10:00～11:30　春日住民センター
わかば教室開講式 10:00～11:30　ライフピアいちじま
24（木）開講式　10:00～11:30　青垣子育て学習センター
ひまわりサロン　10:00～11:30　春日子育て学習センター
親子ふれあい教室　さあはじめまショー　10:00～11:30 やまなみホール
25（金）グループオリエンテーション「はじめましてこんにちは」10:00～11:30　柏原住民センター

♪柏原子育て学習センター☎ 72 - 4747
♪氷上子育て学習センター☎ 82 - 1001（代）
♪青垣子育て学習センター☎ 87 - 1919
♪春日子育て学習センター☎ 74 - 3040
♪山南子育て学習センター☎ 77 - 3160
♪市島子育て学習センター☎ 85 - 3030（代）

平成 25 年度『わが家のインターネット・ケータイルールコンテスト』入選作品発表

携帯電話やスマートフォンの正しい使い方を家庭や学校で考えてもらおうと、標語を募集したところ、市内小・中学生から 211 件の応募がありました。

啓発標語部門入選作品

【最優秀賞】夢中でも　わが家のルール　30 分
小川小学校５年　田中　久蘭さん
【優秀賞】なにごとも　メールで言わず　顔を見て
前山小学校６年　津田　真志さん
【優秀賞】「無料」だと　安心してると　はまるわな
前山小学校５年　田中あみるさん
【優秀賞】がめんより　心通じる　顔と顔
鴨庄小学校４年　荻野健一郎さん

4月 APRIL（卯月）

こどものひろば

＊対　象
幼＝幼稚園　小＝小学生
低＝低学年　中＝中学年

＊おはなし会＊

♪中央図書館☎ 82 - 7100
8（火）　10:30　幼児
12（土）　10:30　幼児
26（土）　10:30　幼児
♪柏原図書館☎ 72 - 0313
19（土）　10:30　幼児～小低
※柏原住民センター２階　和室
♪青垣図書館☎ 87 - 1111
12（土）　11:00　幼児～小低
♪春日図書館☎ 74 - 1611
19（土）10:30　幼～小低
※春日住民センター２階視聴覚室

♪山南図書館☎ 77 - 0336
12（土）　10:30　幼児～小低
18（金）　10:30　幼児
26（土）　10:30　幼児～小低
※山南住民センター２階研修室
♪市島図書館☎ 85 - 2733
6（日）　11:00　幼児～小学生
おりがみ教室「こま」
12（土）　11:00　幼児
26（土）　11:00　小学生

＊児　童　館＊

♪こうがやま児童館 ☎ 82 - 8620
14（月）こころの SOS　10:30　乳幼児
21（月）トトロ　10:30　乳幼児

♪しろやま児童館 ☎ 82 - 0843
17（木）リズムえいご　10:30　乳幼児
22（火）おはなし会　10:30　乳幼児

4月

日	月	火	水	木	金	土
		△	2	3	4	5
6	✕	8	9	10	11	12
13	✕	15	16	17	18	19
20	✕	22	23	24	25	26
27	✕	29	✕			

×印は全館休館
△印は中央・山南・市島館休館

BOOKS みんなで図書館に出かけよう

問 図書館事務局 ☎ 82 - 7100

＊ベストリーダー情報＊（1月4日～2月 14 日）

［一般書］

順位	本の名前	作　者
1	だから荒野	桐野夏生
2	検察側の罪人	雫井脩介
2	検事の死命	柚月裕子
2	はなとゆめ	冲方　丁
2	夢幻花	東野圭吾

［児童書］

順位	本の名前	作　者
1	ぐりとぐら	中川李枝子／さく
1	14ひきのさむいふゆ	いわむらかずお／さく
3	パムとケロのさむいあさ	島田ゆか／作・絵
3	パムとケロのそらのたび	島田ゆか／作・絵
5	からすのてんぷらやさん	かこさとし／作・絵

＊予約ランキングベスト５＊（2月 19 日現在）

［一般書］

順位	本の名前	作　者
1	湯島ノ罠	佐伯泰英
2	空蝉ノ念	佐伯泰英
3	祈りの幕が下りる時	東野圭吾
4	海賊とよばれた男　下	百田尚樹
5	海賊とよばれた男　上	百田尚樹

［児童書］

順位	本の名前	作　者
1	バスガエル	戸田和代／作
1	魔天使マテリアル 17	藤咲あゆな／作
3	ひげなしねこ	季巳明代／作
4	僕は４６億歳。	豊田充穂／作・絵
4	春になったらあけてください	増井邦恵／作

＊おすすめ図書＊

＊一般書
『魚はどこに消えた？』
片野　歩／著　ウェッジ [2013.8]

日本では水産資源の減少とそれに伴う水産業の衰退で、かつて大漁でにぎわった水揚げ地が衰退している。輸入業者という立場で買い付けの最前線に立ち、世界の水産業を見てきた著者が、世界の中でポツンと取り残されてしまった日本の水産業復活の処方箋を示す。

＊児童書
『エルマーのぼうけん』
ルース・スタイルス・ガネット／さく
ルース・クリスマン・ガネット／え
わたなべ　しげお／やく　福音館書店　[1963 年]

ゆうかんな男の子エルマーは、どうぶつ島にとらえられているりゅうの子どもを助けにでかけます。途中おそろしい動物に出会いますが、持って行ったチューインガムやキャンデーを使って、りゅうの子を助けだします。（小学低学年より）

大きなおはなし会

市内で活動中の読み聞かせボランティアグループによるおはなし会を行います。

■とき / 4月 19 日（土）　午前 10 時 30 分～
■ところ / 中央図書館　視聴覚室
■対　象 / 幼児～小学校低学年

※申込不要
問 中央図書館　☎ 82 - 7100

日本の古典文学を読む会

平成 26 年度４月例会を開催します。

■とき / 4月 11 日（金）午後１時 30 分～３時 30 分
■ところ / 中央図書館　視聴覚室
■テーマ /「おくのほそ道」を読む
※「日本の古典文学を読む会」（全８回）の入会には、年会費 3,000 円が必要です
※参加をご希望の方は、半期分の 1,500 円をご持参ください
問 中央図書館　☎ 82 - 7100

シリーズ ふるさとを見直そう 59

近世後期の朝廷と丹波市域

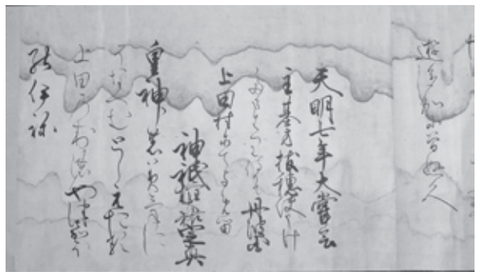
神戸大学大学院人文学研究科
学術推進研究員　前田結城

私たちは、昨年九月以来、市島町上田天満宮において、同神社の文書調査を行っています。その中で、私が個人的に気になった史料と、それをめぐる断想について、少しばかりお話ししたいと思います。

上田天満宮文書には、天明七（一七八七）年に上田村より大嘗会（天皇が即位の際に、その年の初穂を皇祖神に供えて共食する儀式）のために献穀をした際、その返礼として「神祇官」より送られた和歌が残されています。また、関連する史料として、「人皇百廿七代兼仁親王御宇、当時に於て大嘗会供米の稲穂、天明七丁未年九月七日御取り遊ばされ候」と相見え申し候」と記された紙片も残存しています。この二点の史料は、当時における朝廷と当該地域との結びつきを示すものであり、非常に貴重といえます。

ただ、この二点の史料のもつ意味には、さらに深いものがあります。といいますのも、天明七年は、天明の飢饉にあえぐ人びとが時の光格天皇（在位一七八〇―一八一七）を神仏視し、禁裏御所の築地塀の周囲を練り歩く「御所千度参り」が大流行した年と重なっているのです。光格天皇は、近世の朝廷（天皇）との関係史上でも屈指の政治的自己主張の強い人物であったことが知られており、「御所千度参り」の流行は天皇および朝廷の社会的な権威の上昇を象徴する出来事でした。前掲の紙片にあった「兼仁親王」とはすなわち光格天皇のことであり、光格天皇を敬う意識の高まりが、天明七年という時期に上田村においてもみられたことをうかがわせます。他方、朝廷が上田村の献穀に和歌で応えたのは、こうした朝廷に対する社会的支持を積極的にとりつけようとした意図の表れともみてとれ、これもまた光格天皇期の朝廷の特質ではないかと考えられます。

（参考文献）
藤田覚『幕末の天皇』講談社、一九九四年



神祇官和歌